

平成29年 第7回(平成29年4月27日 開催) 四日市市教育委員会会議の概要について

<議 事>

- 議 案 ・ 四日市市就学支援委員会委員の委嘱又は任命について
- 協 議 ・ 笹川東小学校及び笹川西小学校における統合方針の決定について（素案）
 - ・ 朝明中学校移転建替事業の中止に伴う対応について

議事概要

- 協 議 ・ 笹川東小学校及び笹川西小学校における統合方針の決定について（素案）
笹川東小学校及び笹川西小学校の統合方針の決定に向けての協議を行いました。

笹川東小学校及び笹川西小学校における統合方針（素案）

○統合後の学校の設置場所について

学校の敷地の広さ、地域における学校施設（公共施設）の配置バランス、統合のために必要な施設改修等を総合的に検討した結果、統合後の学校設置場所は、笹川東小学校とすることがのぞましい。

○統合までに要する期間と統合時期について

新しい学校の将来ビジョンを共有し、円滑に移行するための準備として、およそ1年以上の期間をとることが理想である。したがって、平成31年4月開校を目指してし諸準備を進めることがのぞましい。

<委員からの主な意見>

- ・子どもたちが統合して新しい学校に来て良かったと思えるようにするために、統合前に何らかの教育環境整備を図るべきである。
- ・統合によって、児童の通学路が変更されることから、安全対策をしっかりと考え、通学路の設定を行う必要がある。
- ・統合によって当面1学年2クラスが維持できる見通しであるため、しっかりと計画をもって、教育環境や指導体制を築いていく必要がある。また、統合後は外国につながりを持つ子どもが4人に1人となるため、笹川西小学校と笹川東小学校両校で培われた外国人教育のノウハウを活用し、多文化共生の素晴らしい環境が作られることを望む。

○協 議 ・ 朝明中学校移転建替の中止に伴う対応について

朝明中学校移転建替事業の中止に伴う保護者・地域への対応状況を報告するとともに、大矢知興譲小学校及び朝明中学校の施設課題を別々に解決することについて、その具体的な解決手法等を協議しました。

<委員からの主な意見>

- ・10年近く大矢知興譲小学校・朝明中学校の教育環境課題が改善されないままとなっている。朝明中学校移転建替事業の中止が決定された今、子どもたちの教育環境を早急に改善しなければならない。
- ・朝明中学校については、体育館との段差をはじめ、自転車置き場やその他学校施設の配置などに複数の課題がある。こうした課題を総合的に勘案し、大規模改修の時期にあわせて、できる限り解決していくことが必要である。

四日市市教育委員会 教育総務課政策グループ

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5

電話: 059-354-8237 FAX: 059-354-8308

電子メール: kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp